



令和6年3月号

銀ろうたより

presented by 佐藤製作所@目黒

担当者からひとこと

皆さんこんにちは、今回担当の森下です。

本年もどうぞよろしくお願いいたします (^-^)/

年が明けてしばらく経ちますが、寒かったり

2月とは思えない暖かさだったりして

体調を崩しやすい日々が続いていますね...

コロナやインフルもまた流行ってきているので、

免疫力あげて冬を乗り切りましょう!! (最近電車の広告でよく見るやつです笑)

流行り病ではないですが、花粉もかなり飛んでいるようなので花粉症の方はお薬飲みながら

無理せず、体調を壊さないように頑張りましょう!

そして! 私がメインとなっておたよりをお届けするのは初めてなので、今まで通り皆さんに

楽しんでいただけるか少し不安ですが、読み応えのあるお便りをお届けします!

それでは、今月号もよろしくお願いいたします。



テレビで取り上げて頂きました!

度々テレビ取材を受ける佐藤製作所ですが、12月に「ワイドスクランブル」、

2月に「よじごじ Days」にて取り上げて頂きまして、インタビュー者として

松岡修造様とクマムシ様に来て頂きました!

銀ろう付け、佐藤製作所について色々深堀して下さり楽しい撮影となりました。

クマムシ様には実際に銀ろう付けを体験してもらい、モノづくりの楽しさを少しでも

知って頂けた、いい機会になったと思います。

撮影終了後に写真やサインも頂けて嬉しかったです。

取材関係者の皆様、ご視聴いただいた皆様

ありがとうございました!



若手パワーアップ中

佐藤製作所は15名在籍しており、若手が9名と半数以上を占めているのですが、

そのうちの6人が新たに「JISZ3261:1998 ろう付け技術検定」に挑戦しました!

既に1人は取得しているのですが、今回受けた6人が合格すれば、若手ほぼ全員の

ろう付け技術が認められたという事になります。

現場のメンバーだけでなく、私とササキさんも今回挑戦したので結果発表がドキドキです。

合否結果が3月末に発表されるので、インスタで結果報告しようと思います!

(まだフォローしていないよって方は佐藤製作所のインスタフォロー是非お願いします!)

実技試験は3mm厚の板を30mm重ね合わせて銀ろうを綺麗に行き渡らせるという内容で

銅とステンレスに挑戦しました。それぞれろう付けの際に炙り方が変わるので、

まだまだ不慣れな私なので確実に銀ろうが周りきらず失敗、不合格になりそうです。。



温め中。



沢山練習しました!



ということで、合格目指して試験対策練習を4回行いました!

トーチ(バーナーの事です)はいつも使っているものよりも大きい、

中型トーチというものを扱って行いました。

また、火口も本番を想定して普段より大きい火で練習しました。

(いつも使用している火口はもう少し小さいので音も大きく少し緊張しました。。)

私には経験値が無さ過ぎて全く銀ろうが周らずステンレスはかなり難しかったです --;

難しい分しっかり対策をして受験したので、合格していることを願ってます!

P.S.

試験終了後に感想聞いたら、自信满满に問題ない!と参加メンバーが言っていたので

良い報告を期待しててください ^^

佐藤製作所情報

配信停止をご希望の方はお手数ですがメールをお願いいたします。

~このおたよりは今まで佐藤製作所にご相談頂いた方、名刺交換させて頂いた方に送付させて頂いております。~

TEL 03-3712-6652
メール info@sato-ss.co.jp



HPは
こちらからどうぞ!

TBDA

東京都ビジネスデザインアワード 参加しました！



TBDAとは・・・東京都内のものづくり中小企業とデザイナーのマッチングを通じて、新規ビジネスの実現を目的とする **コンペティション**です。

テーマ賞、優秀賞、最優秀賞があり優秀賞は10万円、最優秀賞は50万円が贈呈されます。

参加を決めた理由は、佐藤製作所に自社製品と言えるものが無く
「銀ロウ付けの技術がアピールできるプロダクトが欲しいな～！」

という、とても大雑把な夢がきっかけのひとつです。

過去にも自社製品を作ろうと試みましたが、何度も諦めてしまったため今日に至ります。笑
このコンペは約1年を通して事務局やデザイナー様と共に活動します。

デザイナー様とマッチングするまでの審査が長かったり、マッチング後の最終審査会までの期間がとても短いため、体力と気力勝負になります。

過去のおたよりで紹介した開発広報部メンバー+製造スタッフでがんばりましたよ～～！

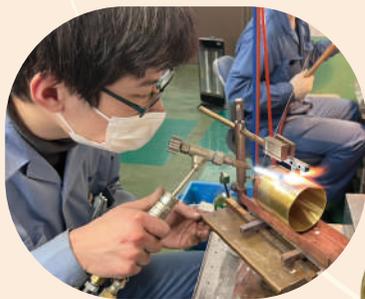
事務局で撮影



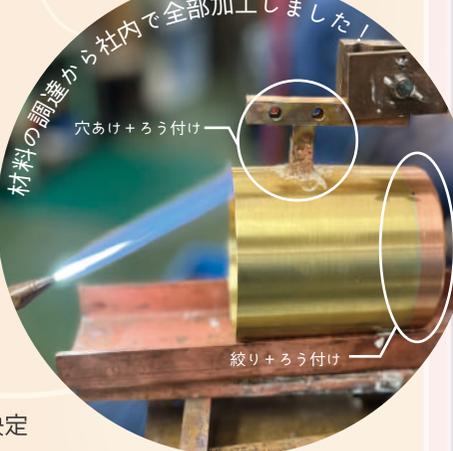
社内で打ち合わせ



今回提案いただいたアイデアは“マグカップ”や“アクセサリ”だったので、
佐藤製作所内で初めて絞り加工を試したり、パーツにピアス金具を付けたりしました。
普段はやらない作業ばかりでとても充実していたと思います。



試作第一号！



-TBDAのスケジュール-

2023年4月～9月 アワード参加企業の募集～決定

2023年9月～11月 デザイナーのデザイン募集～決定

2023年11月～翌年2月 アワード参加企業の募集～決定

結果はというと、テーマ賞のみ受賞しました～～！

残念ながら目指していた優秀賞以上の賞はいただけなかったのですが、
会社としてとても勉強になった活動でした。

ですが！この活動はまだまだ続きがあります！マッチングしたデザイナー様とはこれからも
弊社のブランディング（自社製品など）についてアイデアを出し合ったり、
定期的に打ち合わせて佐藤製作所ならではの企画を考えたり、と色々打ち出していく予定です。
完成したらもちろん発表しますので、応援よろしくお願いたします ^^



-あとがき- 三代目の部屋（現：常務取締役）

ここ最近実際に起きている僕が驚いている事を書いておきたいと思います。ここ10年弱、
今まで佐藤製作所が未経験の仕事の相談が細々とあったのですが、当然難易度が高く、
大変な仕事が多い為なかなか応えられない事が多くありました。相談を頂く理由は、職人や
ベテランの方が引退されて継続が出来なくなった or 出来なくなりそうな仕事だからでした。
相談を頂いても、それにチャレンジ出来ない会社、力不足の会社、という事実を何度も
目の当たりにし、中小企業の力のなさ、己の無力さをずっと感じて仕事をしてきました。
しかし、去年あたりから、そういった相談に対して佐藤製作所が少しずつ協力出来るよう
になってきました。勿論、失敗を何度も繰り返しながらですが。
なぜ、少しずつ協力出来るようになったのか？それはお客様が、弊社の若手社員に何度も
何度も丁寧に仕事を教えてくださっているからです。そういったご対応をして下さるお客様が、
1社、2社と増えていっている事実を目の当たりにして、僕は感謝の気持ちと驚きの気持ち
を強く感じています。なぜそこまでして下さるのか、をちゃんと理解し、感謝し、仕事で
恩返しをしないとイケない。そして、絶対に途中で投げ出してはいけない。手前味噌ですが、
指導を受ける若手社員の姿勢が、少なからずお客様を動かしているような気もしました。
そういう姿勢、感謝の気持ちを持った人間がいる会社でありたいと、
僕自身を含めてそうありたいと、自戒の念を込めて今までより一層仕事に対して
真摯にならないとイケないなと思いました。
今回は真面目過ぎる内容ですみません！